

## 2014年3月度(第73期)中間仮決算ダイジェスト

## ■売上高

19,454百万円

売上高は、前年同期比1,379百万円増加の19,454百万円となった。3月実質完成物件及び進行基準の出来高が前年同期と比べ増加した為。

## ■営業利益

609百万円

## ■経常利益

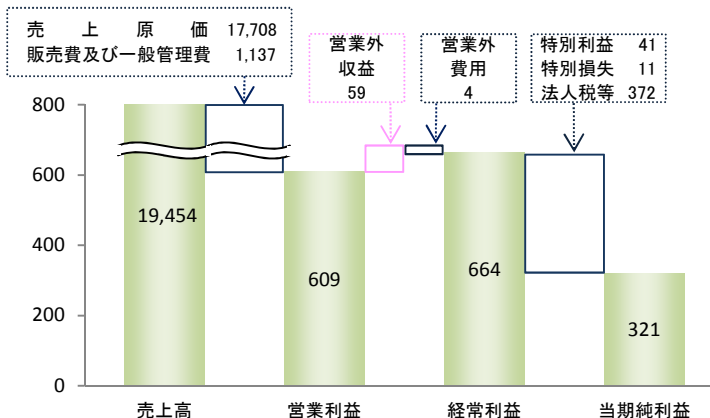
664百万円

## ■当期純利益

321百万円

損益計算書の概要

(単位:百万円)



利益は、採算性を重視した工事の施策によって利益率が改善した結果、営業利益で609百万円(前期比559百万円増)、経常利益は664百万円(前期比578百万円増)、当期純利益で321百万円(前期比299百万円増)となった。

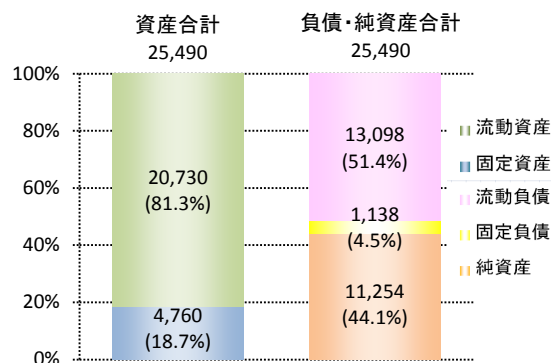
貸借対照表の概要

(単位:百万円)

## ■自己資本比率

44.1%

完成工事高(進行基準適用工事も含む)が増加した。その結果、受取手形等の売上債権が増加した影響により総資産が前期と比べ2,401百万円増の25,490百万円となった。



## ■キャッシュフロー

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、主に売上債権の増加と仕入債務の減少に伴い資金が増加となった。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、主に有価証券の取得により資金が減少となった。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、主に短期借入により資金が増加となった。

結果、前期末より1,721百万円資金が増加となった。

現金及び同等物 第72期 期末残高	営業活動CF	投資活動CF	財務活動CF	現金及び同等物 第73期 3月期残高
6,235	429	▲ 132	1,425	7,956

(単位:百万円)

## ■通期予測

第73期の本決算は前期からの繰越工事が増加したことにより、売上高は前期と比べ3,433百万円増加の38,818百万円となり、利益は一部不採算工事の原価率の改善及び採算重視の受注の結果、営業利益は954百万円、経常利益は1,057百万円、当期純利益は503百万円となる見込です。

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
38,818	954	1,057	503

(単位:百万円)